

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



さいたま市教育委員会では SDG s 教育を推進しています。



さいたま市立和土小学校



目指す学校像

一人ひとりがキラリと光る学校

学校教育目標

未来に向かって力強く生きる ひとみ輝く 和土っ子の育成

○やさしい子

- ・自らあいさつする子
- ・豊かにかかわり合う子
- ・相手を理解し、互いに尊重する子

○かしこい子

- ・自ら学ぶ子
- ・友達と協働し、じっくり考える子
- ・自分の考えをもち、自分の言葉で話す子

○たくましい子

- ・何事にも挑戦する子
- ・あきらめずに最後までがんばる子
- ・健康で安全な生活を送る子

■所在地：さいたま市岩槻区黒谷 1 3 5 3 番地 ■電話：048-798-0208

■FAX：048-798-8730 ■交通：東武岩槻駅から国際興業バス「和土」バス停下車徒歩 8 分

01 和土の豊かな自然や文化を知る



1年生の生活科での学区探検、2年生の生活科での町探検、3年生の社会科と総合的な学習の時間を通して、学校周辺や岩槻区のことについて学びます。その学習を通して、学校周りの自然の豊かさや、八幡大神社の土俵入りなど地域の文化を感じてほしいと考えています。

また、学校内でも様々な植物を育てたり、野菜を育てて食べたりすることによって、自然の豊かさを大切にする心を育てていきたいと考えています。



2年生 町探検

02 体験を通して食の大切さを考える



5年生は総合的な学習の時間で「食」について学びます。その中で「お米作り体験」に取り組みます。子どもたちは、田植えや稲刈りをし、できたお米を食べる活動を通して、自然を相手に食べ物をつくることの大変さや素晴らしさを学び、食の大切さを考えます。給食の食材に触れる機会や伝統食や海外のメニューなどの食文化を知ることを通して、食への意識を高める機会とします。

また、給食委員会による残菜のチェックが行われ、その量に応じて毎月クラスに賞状を届けています。自分たちが残してしまった量を理解することで、食を大切にする心や、生産者と調理する人への感謝の心を育てています。



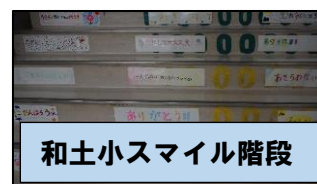
5年生 稲刈り

03 心豊かなふれあいを大切にする



本校では豊かな心を育もうと、①階段に子どもたちが考えた笑顔になれる言葉の掲示（和土小スマイル階段）②昇降口に各クラスのいじめ防止スローガンの掲示③昇降口に「心のホットコーナー」の掲示（テーマに合わせて、自分の目標や友達への感謝などを書く）と校内の環境を整備しています。

また、道徳の学習をはじめとした、人権教育を意識した授業づくりを行っています。



和土小スマイル階段